



群馬・富岡で「零士サミット」開催 松本さんも15日に参加

2012.7.11 22:33

「銀河鉄道999」など漫画家、松本零士さんの作品を通じて、まちおこしに取り組む全国の団体が集まる「第1回 零士ワールドサミット」が15、16日の2日間、群馬県富岡市で開かれる。

市街地に作品の銅像を設置している福井県敦賀市や、廃線になった線路を使いキャラクター列車の運転体験をしている「ふるさと銀河線りくべつ鉄道」（北海道陸別町）など計16団体が参加予定。

富岡市などを走る上信電鉄でも平成20年から銀河鉄道999のイラストを使った車両を運行しており、沿線住民らが開催を呼び掛けた。

15日は松本さんも参加し、世界遺産登録を目指す富岡製糸場で、各団体の活動報告やパネルディスカッションを開催。16日は、ささきいさおさんやタケカワユキヒデさんのライブのほか、コ스플레이イベントを予定している。

問い合わせは同サミット実行委員会事務局、電話0274（62）1511。

© 2012 The Sankei Shimbun & Sankei Digital

© 2012 Microsoft | **Microsoft**